



からしだね

2013年
5月号(483号)

キリストの受難
カトリック池田教会

共同宣教司牧: 畠 基幸神父・染野治雄神父
協力司祭: デニス・マックゴワン神父
住所: 〒563-0041 池田市満寿美町9-26
TEL : 072-751-2400 FAX : 072-753-4624
URL(ホームページ) :
http://www.wombat.zaq.ne.jp/catholic_ikeda/



巻頭言	2	財務委員会から	3
北摂地区社会活動緊急学習会	4	ガラスケースの言葉	4
枝の主日	4	初聖体の感想	5
中高生会たこ焼きパーティ ..	5	北摂8教会中高生一泊錬成会	6
円ブリオ基金	7	侍者のお仕事	7
日曜学校のひとこま	7	からしだね俳壇	8
宝塚黙想の家から	9	表紙写真説明	9

表紙写真: 福岡県宗像市 ザビエル聖堂 撮影: 仲 真人

※ 聖堂入り口で配布しているものからの抜粋版です
完全版をご希望の方は、お近くの広報委員までお問い合わせください

巻頭言

見えないもの

デニス神父

見えるものの中に、見えない大切なものが、時々あるのです。私にとって、それは子どもの時、お母さんが作ったパンでした。4つの大きいパン、外は茶色でバリバリ、中は柔らかい。厚く切って、マーガリンを付けて、焼きたてのパンを食べるのは、最高のおやつでした。(マーガリンを付けるのは、私たちの家庭に、バターのような贅沢が出来ませんでした。)お母さんは、週に2回か3回、大きいパンを作りました。こねるため、ステンレスのバケツの上にハンドルがあって、回すとS字の形の棒がこねる役をしました。私と妹は回すのを競争しました。“私の番” “ちょっと待って、もう少しやまして” けんかになりそうでした。

その時代、私の家族は、経済的に苦しい状態でした。1929年からアメリカの経済は、大変悪かったので、仕事を失い、労働者は困っていました。お父さんの仕事は、コンクリート工事だったのですが、建設工事が無いから、仕事を探しても、見つけれない状態でした。しばらく一つの仕事を見つけても、すぐ仕事なくなるから、他の仕事を探す必要がありました。しばらくの間、夜のガードマンの仕事をしていたから、大きなピストルを仕事のため、持っていかなければなりませんでした。

私は病院じゃなく、私達の住んでいる家で生まれました。小さな家、しかし気持ちの良い家でした。その家も、お父さんの仕事が無くなって、仕事を見つけれなくて、非常に粗末な家に引っ越しました。例えば、電気がないから、夜は灯油のランプで勉強して、学校の宿題をしました。トイレは外。水道管も外。(初めて電気のある家に住むようになったのは、小学校の5年生の時でした。)だから、何年間も、私の家族は経済的に危ない状態でした。お父さんとお母さんは、きっと随分心配しました。しかし、その心配は、私たち子どもたちには、わかりませんでした。お母さんは、安い材料でおいしい料理を作るように工夫しました。豆とトウモロコシ(コーンミール)、オートミールなど、今考えたら、健康食ばかりでした。

しかしお母さんが作った大きいパンのため、安心しました。幸福な子どもの時代でした。主にお母さんのおいしいパンのおかげでした。今、私はいつも探しています。お母さんが作ったような美味しいパン。しかし決して見つかりません。

他にその時代からの思い出があります。学校に行く時、2Kmの道を歩きました。市電がありましたが、お金がかかるから、悪い天気の時だけ、バスに乗りました。家の近くに、嵐のため、大きい木が倒れたから、お父さんと私と2人で、のこぎりを使って、薪を作りました。

とうとうお父さんが安定した仕事を見つけて、収入が良くなったから、もっと良い家に引っ越しました。一番大きな違いは、電気がありました。土地はもっと広いので、お父さんと一緒に、畑を作りました。トマト・じゃがいも・トウモロコシ、いろいろな野菜を作りました。学校から帰ってから、手伝うのが私の仕事でした。野うさぎが多かったから、私は箱の罠を作って、冬の間、12匹ぐらい捕まえる事が出来たから、私は殺して、皮をむいてから、お母さんがフライドチキンのようなおいしい料理を作りました。冬に台所のストーブをたくのが、私の仕事でした。早く起きて、新聞紙、薪、石炭を入れて、良く燃えるまで、しゃがんで待っていました。

人間らしく生きるために、条件があります。愛されている経験。愛する経験。自分は価値あるもの。役に立つ仕事がある。何か1つぐらい上手にできる事がある。楽しみがある。将来意味ある道が先にある。こういうこと全部、平凡な毎日の中で、実行します。その間に、それほど大きな印象を感じないかもしれない。しかしその間、目に見えない隠れて見えない、後で、ずっと後で、気がつくようになります。私の子どもの時は、そうだったと思います。特に、お母さんがいつも作っていた4つのパンはそうでした。子どもの時、私の命の保証でした。

財務委員会から

日ごろは教会財務にお力添え頂きありがとうございます。

- ★新しい年度が始まりましたが、昨年の決算の状況を見ますと、光熱費(特に電気代)がかなりの負担となっております。

昨年度(2012年度)の光熱費の合計は、1,781,656円(2011年度は約171万円)

(電気代:1,395,399円 ガス代:164,516円 水道代:221,741円)でした。

新しいエアコンに変えて、節電になっているはずなのですが、電気代はむしろ増えています。そこで、5月からは毎月、前月の使用状況を皆様にお知らせしたいと思っております。

グラフで見やすくお知らせする予定ですので、是非、ご覧いただき、より一層の節約にご協力をお願いいたします。

- ★書き損じハガキ・未使用切手ご寄付のお願い

皆様もご存じのとおり、先般の復活祭のご案内は、個人情報保護の観点から各ご家庭に郵送させていただきました。その他の郵送物のコストも、かなりかかっております。それで、もし、ご家庭で年賀状などの書き損じのハガキがありましたら、ご寄付いただけないでしょうか。財務でとりまとめて、郵便局で切手に交換させていただきます。また、ご家庭で眠っている未使用の切手などがありましたら、1枚でも結構ですので、これもご寄付頂けるとありがたいです。

いずれも、教会の木の献金箱に入れて頂けましたら、有効に活用させていただきます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

北摂地区社会活動委員会主催 ～緊急学習会のおしらせ～

この7月に参議院選挙が実施されますが、これを機に平和憲法の改正を推し進めようとする動きが見られます。私達の憲法はどのように変わってゆくのか・・・どの様な問題が見えてくるのか・・・

北摂地区の社会活動委員会では身近な問題として学習会を開催することに決定しました。是非この機会にご気軽にご参加下さいますようお願い申し上げます。

- ・日時：2013年6月2日(日) 13:30～15:30
- ・場所：カトリック池田教会 聖堂
- ・講演：藤木 邦頭 氏 (弁護士)
(大阪弁護士会所属 大阪憲法会議副幹事長
子どもと教育文化を守る大阪府民会議代表委員)
- ・主催：カトリック大阪大司教区 北摂地区社会活動委員会
- ・共催：カトリック大阪大司教区 社会活動センター・シナピス
日本カトリック正義と平和協議会

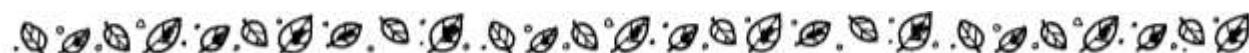
※詳細は社会活動委員 吉田さん迄



5月ガラスケースの言葉

神よあなたは
わたしの道をひらくかた
命の道を示してください

詩編 16



枝の主日 (3月24日)



初聖体の感想



★ かんさい久美子ちゃん

はじめてはつせいたいにてたので、ちょっときんちょうしました！でもとてもうれしかったです！

今日はベールをかぶって、お花のかんむいをかぶったから、うれしかったです！
こんどはじしゃをしたいです。

★ すす木あやかちゃん

ごせいたいをいただいて、イエスさまが、すぐにわたしの心にきてくれたかんじがしました。それで、とってもうれしい気持ちです。これからいつもやさしい人になれたらいいなと思いました。

★ 高田のあちゃん

ごせいたいをずっとほしくて、やっともらえたから、うれしかった。これからもっとかみさまのべんきょうをしたいです。



中高生会 たこ焼きパーティ (4月14日)



北摂8教会 中高生一泊錬成会報告

3月23日(土)から24日(日)にかけ池田市立五月山「山の家」で北摂8教会の中高生一泊錬成会がありました。池田からは中高生5名と大人2名が参加し、総勢24名が交流を深めました。一日目にした山登りを二日目も希望するほど元気にあふれていました。公立の宿舎で宗教上の行事を持つことに規制がある中、染野神父様がプロジェクターで一留ごとに映写して下さり、十字架の道行を皆でしました。

二日目、新穂さんからアメリカのフォークダンスを教えてもらって「ピーナツバター」「ジェリーと山登りしよう」他、英語で早いテンポの曲5曲を中高生はノリノリで踊りまくりました。3月にしては暑いような好天候の中、「来週は桜が満開になるかな」「また会おうね」と言って各教会に戻って行きました。

以下は参加者の感想です。

○彩希さん

皆で考えたクイズが楽しかったです。皆、考えるクイズがむずかしく、答えるのがたいへんでした。記念品づくりで来た人の名刺がかわいかったです。ハイキングには、参加できませんでしたが、最後会えたので、よかったです。夜のフリータイムが短いと思った。



○祐祈くん

一番よかったのは十字架の道行です。3月の教会の中高生会で一度やったので、今回は復習のような感じになりました。でも今回はプロジェクターで映してお祈りしたので「エルサレムでの十字架の道行はこんな感じです。」ということや、その留ごとのイラストなどもあったので、教会の中高生会の時よりもよくわかりました。いい勉強になりました。楽しかったのはクイズ大会です。

○湧斗くん

山のぼりなどをしたのが楽しくできた所と、おもしろくなかった所があった。夜のあそび時間が少なかった。自由時間を増やしてほしい。自己紹介ゲームと一日目の室内ゲームが楽しかった。



○悠祈さん

最初は池田教会の人とばかり行動していたけれど、夜くらいから、教会に関係なく話したり、ゲームをするようになって、知り合いが増えてよかった。同じ趣味の人や、たくさんしゃべれる人が見つかって楽しかった。昨年9月の錬成会で会った人とも再会できたし、少人数なので全員と仲良くなれるので、このような集いが定期的であれば嬉しいと思う。クイズと夜の自由時間が楽しかった。青年の方々にもっと来て頂きたい。もう少し設備のいい施設に行きたい。

○瑠奈さん

夜、ひまでした。ハイキング、まあ…楽しかったです。友だちは10人ぐらいでした。自由時間が楽しかった。来年の錬成会では場所とルールを工夫してほしい。



円ブリオ基金への協力に感謝！！

報告が遅くなりましたが、皆様の協力で得られた募金を、これ迄に3回、NPO法人円ブリオ基金センターに送金させていただきました。ありがとうございました。

- ・ 1回目 平成24年10月23日 : 5,341円 (バザーの時に募金)
- ・ 2回目 平成24年12月 2日 : 4,085円
- ・ 3回目 平成25年 3月12日 : 7,991円

人工妊娠中絶、その背後には様々な事情があるでしょう。しかし、体内に宿る小さないのちは、神様によって造られ、神様に会い、愛されるべき尊いいのちなのです。

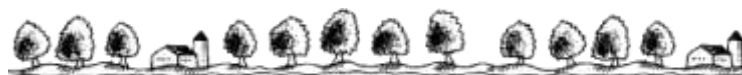
皆様の小さな善意が、この小さないのちの救いの一助となっています。1回1円で結構です。これからも御協力宜しくお願い致します。

(募金箱は、聖堂入口の机の上に毎日曜日おいています。)

円ブリオ基金趣旨賛同者
(池田教会) 松下 良博
(箕面教会) 若林 なおみ



侍者のお仕事



日曜学校のひとこま





かうしたね 伴壇

松本善一

差し潮に流氷止めをり花袋

芽柳や路地に老舗の牛越屋

大西参子

セーラー服靴音春を蹴つて行く

敷きつめる^{しん}心ふみしめて春惜しむ

原田寛子

跳ぶ箱を軽く 擬て感之風みどり

花宇りの家に生れて左利き

森山真美子

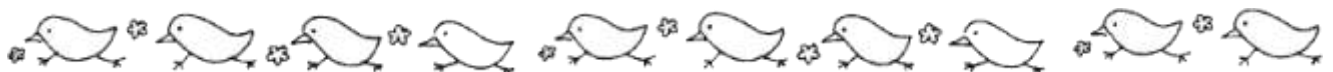
まに巡り逢う日信じる花吹雪

十坪の夢耕せり二人して

赤井ひろ子

手を打って香りはじける山椒の葉

胸はずむほどのことなし花曇り



亀甲参子

子羊の認識標や風光る

漸く^よに返信書きし杯のよ

馬場とよ

気がつけば父の忌日や花万条

飛花^{ひか}落花^ら指揮は光のたすまに

仲和子

茶の花や雨あがやかにまゆやかに

一握りに足りぬすみれや小雨降る

山石尾純枝

(白受難修道女会)

シスター長谷川鏡子様を
追悼して)

かひ人の笑顔想ひや春の星

狭深きキリシタン里花吹雪く



宝塚黙想の家から 黙想会のお知らせ

私たち、キリスト者に与えられている宝は、神のみことばである聖書です。
黙想の家では、毎月みことばを深く味わう集いを行っています。
宝は大事にしたいですね。

■ 日帰り黙想会

5月16日(木) 10:00~15:30

指導：山内十束神父 費用：3,300円

5月17日(金) 10:00~15:30

指導：山内十束神父 費用：3,300円

■ 一泊黙想会

5月25日(土) 17:00~26日(日) 15:30 指導：ウォード神父 費用：8,800円

申し込みは、黙想の家まで TEL. 0797-84-3111

【表紙写真説明】 福岡県宗像市 ザビエル聖堂

旧聖堂は、1949年ザビエル来日400年を記念して鹿児島市に建てられたが、老朽化に伴い、1998年新聖堂が建設されることとなり、取り壊されようとしていた。

鹿児島大学名誉教授 土田充義氏(75)が保存を呼びかけ、宗像の御受難修道会が敷地を提供、保存部材を搬入保存した。

NPO法人文化財保存工学研究室(理事長 土田氏)が復元に着手し、2007年4月起工式がおこなわれた。

私財をなげうってまで、取り組まれた土田氏をはじめ、多くの人々の寄付、ボランティア活動に支えられて、当初4年で完成の予定が、6年間の歳月を要したが、このたび2013年4月7日(日)に「聖堂再生プロジェクト修了式」がおこなわれた。

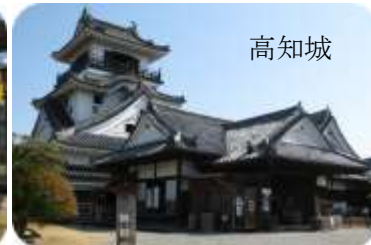
(仲 真人)



編集後記

高知へプチ旅行に行く事になりました。ネットで観光スポットを調べると、日本三大がっかり名所と言われる“はりまや橋”を見つけました。みんなから『ほんまにガッカリするよ!』と言われ続けていたので、実際見るとそこまでガッカリしませんでした。赤い小さい橋ですかね。写真だけ撮ってきました。路面電車がカラフルなのが印象的でした。

(di nomi schus)



高知城